



問合せ先

第十一管区海上保安本部

海洋情報監理課長 松村 治寿

098-867-0118 (内線 2510)

平成30年7月31日

第十一管区海上保安本部

水路記念日特別展を開催します ～9月12日は水路記念日です～

第十一管区海上保安本部では、今年で147回目を迎える水路記念日にあわせて、海洋博公園及び那覇港湾合同庁舎で水路記念日特別展を開催します。

記

1 開催期間

平成30年8月11日(土)～9月25日(火)(45日間)

2 開催場所

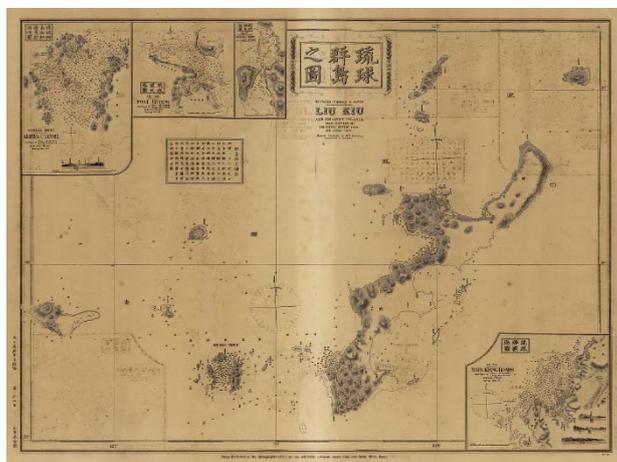
① 海洋博公園総合休憩所(美ら海プラザ)

(国頭郡本部町字石川424)

② 那覇港湾合同庁舎1階ロビー(那覇市港町2-11-1)

3 主な展示内容

- ・水路記念日と海洋情報業務の紹介パネル
- ・歴史的な海図
 - ：1873年日本が初めて測量した海図
 - ：1854年ペリーが作製した海図
- ・日本近海の3D海底地形図
- ・最新の海洋観測機器の紹介など



図名：琉球群島 測量：1855年(米国)、67年(英国)、73年(日本) 出版：1874年6月(日本)

【参考】

○水路記念日について

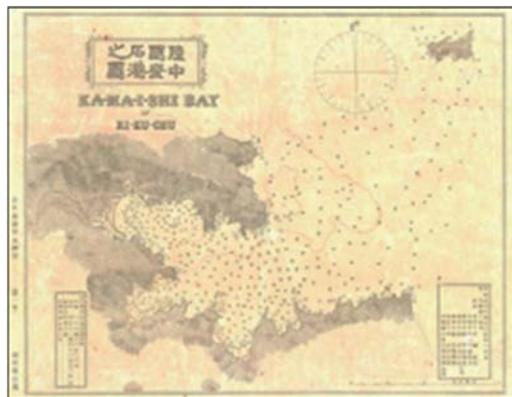
9月12日は、海上保安庁海洋情報部（旧水路部）創立の日です。

明治4年（1871年）に兵部省が海軍部と陸軍部に分けられ、海軍部に置かれた5つの局のうちの1つに第4水路局が置かれました。ここに、当時わが国の緊急課題であった日本沿岸の安全のため、海図づくりを使命とした水路局が初めて誕生しました。

昭和46年（1971年）の創立100年を期して、9月12日を創立の日とし、以後、この日を水路記念日としています。

勝海舟らとともに長崎海軍伝習所においてオランダ式の航海・測量術を学んだ初代水路部長の柳檜悦（やなぎ ならよし）少佐は、日本人のみでの測量を精力的に推進しました。

東京築地の海軍兵学寮（後の兵学校）の一室で、現在の水路業務の基礎がスタートし、日本人による近代的な海図づくりが開始されました。



海図第一号「陸中國釜石港之圖」

柳檜悦少佐【初代水路部長】

(明治5年)

○水路局から海洋情報部への変遷

水路局は、兵部省に設置されて以来、所属省庁が移り変わって現在に至っています

明治	4年（1871年）	9月12日（旧暦 7月28日）	兵部省海軍部水路局
”	5年（1872年）	4月 5日（旧暦 2月28日）	海軍省水路局
”	5年（1872年）	11月13日（旧暦10月13日）	海軍省水路寮
”	9年（1876年）	9月 1日	海軍省水路局
”	19年（1886年）	1月29日	海軍水路部（海軍省の外局）
”	21年（1888年）	6月27日	水路部（海軍の冠称廃止）
昭和	20年（1945年）	11月29日	水路部（運輸省の外局）
”	23年（1948年）	5月 1日	海上保安庁水路局
”	24年（1949年）	6月 1日	海上保安庁水路部
平成	14年（2002年）	4月 1日	海上保安庁海洋情報部